



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 朝日工業社
コード番号 1975 URL <http://www.asahikogvosha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高須 康有

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務本部長 (氏名) 池田 純一

TEL 03-3432-5711

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	45,214	△16.3	△828	—	△709	—	△604	—
23年3月期第3四半期	54,010	4.5	1,824	31.7	1,919	30.9	1,113	53.5

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △893百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 798百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△18.58	—
23年3月期第3四半期	33.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
24年3月期第3四半期	51,899		18,741		36.1	
23年3月期	60,883		20,728		34.0	

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 18,741百万円 23年3月期 20,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	—	—	15.00	15.00
24年3月期	—	7.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	△8.7	1,000	△63.9	1,100	△61.6	350	△77.7	10.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	34,000,000 株	23年3月期	34,000,000 株
24年3月期3Q	2,059,167 株	23年3月期	1,056,981 株
24年3月期3Q	32,537,958 株	23年3月期3Q	32,944,440 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、[添付資料]P. 211「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)

平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,000	△7.8	900	△62.9	1,100	△57.8	350	△75.5	10.81

(注) 個別業績予想数値の当四半期における業績予想の修正有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 連結受注高	9
(2) 個別受注高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災やタイの洪水による供給制約も解消し、生産活動は回復、景気は一時の停滞から緩やかに持ち直しつつあります。しかしながら、欧州の政府債務危機は海外景気の下振れ、また、円高による輸出の鈍化から、わが国の景気が下押しされる懸念があり先行きに不透明感が高まっています。

当社グループの関連事業の環境は、設備工事業業につきましては、民間設備投資の減少は下げ止まりつつあるものの、総じて低調に推移し受注をめぐる価格競争は引き続き厳しい状況で推移いたしました。精密環境制御機器の製造販売事業につきましては、半導体向け製造装置及びスマートフォンやタブレット端末向けの高精細中小型液晶パネル製造装置は堅調に推移しました。

こうした経営環境の下で、当社グループは業績の向上に総力を上げて取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は45,214百万円（前年同期比16.3%減少）、営業損失は828百万円、経常損失は709百万円、四半期純損失は604百万円となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

<設備工事業業>

売上高	35,406百万円	(△23.7%)
営業損失	1,414百万円	(—)

受注高は41,038百万円で前年同期比3.0%の増加となりました。

売上高につきましては、前年度末からの繰越工事の減少と工事進捗率が前年同期より低下し、23.7%の減少となりました。売上高の大幅減少と激しい受注価格競争に伴う工事採算の悪化により完成工事総利益率は低下し、完成工事総利益は販売費及び一般管理費を吸収できず、前年同期の営業利益から営業損失となりました。

<機器製造販売事業>

売上高	9,808百万円	(29.4%)
営業利益	585百万円	(160.4%)

受注高は8,409百万円で前年同期比8.7%の増加となりました。

売上高につきましては、前年同期に比べ半導体及び液晶向け共に増加し前年同期比29.4%の増加となりました。売上高の増加ならびに売上総利益率の改善もあり、営業利益は前年同期より増加しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が51,899百万円（前年度末比8,983百万円減少）となりました。主な増加は、未成工事支出金1,057百万円及び立替金、法人税・消費税還付金や繰延税金資産などのその他流動資産1,845百万円であり、主な減少は、現金預金9,662百万円及び受取手形・完成工事未収入金等1,172百万円です。

負債総額は33,158百万円（前年度末比6,996百万円減少）となりました。主な減少は、支払手形・工事未払金等4,004百万円、未払法人税等1,236百万円及び消費税などのその他流動負債1,201百万円です。

純資産は18,741百万円（前年度末比1,987百万円減少）となりました。これは、配当金の支払733百万円、四半期純損失604百万円、自己株式取得360百万円及びその他有価証券評価差額金の減少216百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しについては、足元の景気は緩やかに持ち直しているものの、先行きについては不透明感があります。当社グループの設備工事業業につきましては、今後も厳しい受注環境が続くと思われます。機器製造販売事業につきましては当期中は堅調に推移すると思われます。

当第3四半期連結累計期間における実績の動向を踏まえ、平成23年11月10日の第2四半期決算発表時に公表した通期の業績予想を修正いたしました。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成24年2月9日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,420	4,758
受取手形・完成工事未収入金等	27,937	26,765
製品	441	217
未成工事支出金	934	1,991
仕掛品	1,974	1,631
材料貯蔵品	148	286
その他	2,299	4,144
貸倒引当金	△23	△20
流動資産合計	48,133	39,773
固定資産		
有形固定資産	5,037	4,837
無形固定資産	385	370
投資その他の資産		
投資有価証券	5,293	4,921
その他	2,185	2,131
貸倒引当金	△152	△134
投資その他の資産合計	7,327	6,918
固定資産合計	12,749	12,125
資産合計	60,883	51,899
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,078	22,073
短期借入金	3,804	3,404
未払法人税等	1,295	58
未成工事受入金	2,043	2,571
完成工事補償引当金	68	58
工事損失引当金	784	866
役員賞与引当金	55	—
その他	2,855	1,653
流動負債合計	36,984	30,687
固定負債		
長期借入金	480	102
退職給付引当金	2,394	2,115
その他	295	253
固定負債合計	3,169	2,471
負債合計	40,154	33,158

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,857	3,857
資本剰余金	3,721	3,721
利益剰余金	13,323	11,984
自己株式	△377	△737
株主資本合計	20,525	18,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	292	76
為替換算調整勘定	△88	△161
その他の包括利益累計額合計	203	△84
純資産合計	20,728	18,741
負債純資産合計	60,883	51,899

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	54,010	45,214
売上原価	48,366	42,251
売上総利益	5,644	2,963
販売費及び一般管理費	3,820	3,791
営業利益又は営業損失(△)	1,824	△828
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	129	143
その他	54	43
営業外収益合計	187	193
営業外費用		
支払利息	59	47
その他	32	27
営業外費用合計	92	74
経常利益又は経常損失(△)	1,919	△709
特別利益		
固定資産処分益	218	0
投資有価証券売却益	1	—
貸倒引当金戻入額	11	—
移転補償金	—	12
特別利益合計	231	12
特別損失		
固定資産処分損	3	5
ゴルフ会員権評価損	2	0
投資有価証券評価損	19	—
減損損失	1	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5	—
特別損失合計	31	6
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,118	△703
法人税、住民税及び事業税	731	120
法人税等調整額	273	△218
法人税等合計	1,005	△98
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,113	△604
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,113	△604

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,113	△604
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△274	△216
為替換算調整勘定	△40	△72
その他の包括利益合計	△315	△288
四半期包括利益	798	△893
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	798	△893
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	設備工事 事業	機器製造 販売事業	合 計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	46,429	7,580	54,010	—	54,010
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	25	—	25	(25)	—
計	46,455	7,580	54,035	(25)	54,010
セグメント利益（注）	1,599	224	1,824	—	1,824

（注）セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	設備工事 事業	機器製造 販売事業	合 計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	35,406	9,808	45,214	—	45,214
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9	—	9	(9)	—
計	35,416	9,808	45,224	(9)	45,214
セグメント利益又は損失（△）（注）	△1,414	585	△828	—	△828

（注）セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年9月6日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を実施いたしました。

この結果、第3四半期連結累計期間において、自己株式が360百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は737百万円となっております。

4. 補足情報

(1) 連結受注高

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 平成23年3月期 第3四半期累計期間	当四半期 平成24年3月期 第3四半期累計期間	比 較 増 減	増 減 率
設 備 工 事 事 業	39,846(83.7%)	41,038(83.0%)	1,191	3.0%
機 器 製 造 販 売 事 業	7,733(16.3%)	8,409(17.0%)	675	8.7%
合 計	47,580(100.0%)	49,447(100.0%)	1,866	3.9%

(2) 個別受注高

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 平成23年3月期 第3四半期累計期間	当四半期 平成24年3月期 第3四半期累計期間	比 較 増 減	増 減 率
設 備 工 事 事 業	38,617(83.3%)	40,455(82.8%)	1,838	4.8%
機 器 製 造 販 売 事 業	7,733(16.7%)	8,409(17.2%)	675	8.7%
合 計	46,351(100.0%)	48,864(100.0%)	2,513	5.4%